

ローヤル润滑油

No.135

発行 ローヤル油機株式会社 2005年1月29日

〒979-0202 福島県いわき市四倉町上仁井田字家ノ前 107-4 TEL.0246-32-6657 FAX.0246-32-6658

Eメールアドレス GSP00013@nifty.com

HPアドレス <http://homepage1.nifty.com/loyal/>

【食品機械用潤滑剤 ニチモリ・オーシャン】

1. グリースタイプ：高級多目的 S G No.0,2, 耐熱・高荷重 S G - H T No.2, 耐水・耐酸 F G No.2
2. オイルタイプ：軽荷重 S O, 高潤滑性 S O - F, ギャー油 B O #150 #220 #460, 汎用 F O
3. スプレータイプ：耐熱グリススプレー S G S, グリススプレー F G S, オイルスプレー F O S,
4. 容量：グリースタイプ 400g ジャバラ 2.5kg 16kg、 オイルタイプ 4L 20L、 スプレータイプ 300ml*20本

LOYAL物語 28

彼は、友人と二人で飲んでた。暫く3人で飲んだ後、友人と別れ場所を替えて二人だけで飲んだ。
「ターちゃん、明後日（あさって）さんま漁に出漁するよ」
私は、いつもの彼らしくない静かな口調で話すのを、何故か不思議な気持ちで聞いていた。
「そうが、さんま漁が、北海道のさんま漁じゃ当分会えなくなんなあ」
「んだなあ、当分子供らの顔も見られねげんども、仕方あんめえ」
「そのうえ、カミさんの顔も見られなくなっしなあ」
私は、心なしか元気の無い彼を励ます積もりで、わざと冗談ボク話した。
「俺はよう、あと二人男の子が欲しいのよ。そしたら、ゼーンぶ船に乗っせつべど思ってるのさ」
「そうが、大きな船にして一人は漁労長、それに船長と機関士と無線士が。そうなつたら柴田一家で船廻せるし、いつも大漁だなあ」
「んだなあ、それが夢よ。ターちゃんもいつ作って会社継がせるよ」
「俺の方は、海のものども山のものども判らねえし、二人作っただけでヒー言（ゆ）ってたんじゃ、どうにも何ねえよ」
こんな会話を肴に楽しく酒を飲み交わしたが、この晩の彼はいつに無く雄弁だった。
「ターちゃん、一つ頼みがあんだけどもよ。今年の春、あれ程肝は食うなよって言うてだのに、清次の野郎フグ食って死んだつべ。あの野郎とは、小学校がらずと一緒だったのよ。んだがら、花輪上げて葬式に行ってきたんだけどもさ。そんなどつきのため、そろそろ同級生の連絡会を作っておいで貰いてえんだよ」
清次は、健次郎君と同じように中学を卒業すると同時に、チャ力船の漁師の親を手伝う海仲間だった。
「そうだなあ、親達も年取ってきたし、おら達もそんな歳になってきたんだなあ。わがった、健次郎君が帰ってくるまでに皆で作っておくよ」
「頼んだぞ、ターちゃんに頼んでおけば、安心だからよ」
私たちは、夜が更けるのも忘れて酒を飲み交わし、学校時代の友人や先生の話に夢中になって行った。

『 第八 成田丸 12 』

次号に続く。

あとがき

昨日、いわき明星大学で東大阪市モノづくり親善大使・青木豊彦氏の講演会があった。ご存知「まいど1号」人工衛星打ち上げを計画スタートさせた中小企業のオッチャンです。笑いあり、涙あり、情熱ありで、最後まで興味を持って聞かせていただきました。いわき市民の為に、遠いところをありがとうございました。

お陰で、創業間もない30年前に現僚クレハさんに何度も通って共同で開発したグリスのことを思い出しました。今でも姉ヶ崎のプラントで使用され、高温部分のベアリングの潤滑に役立っています。